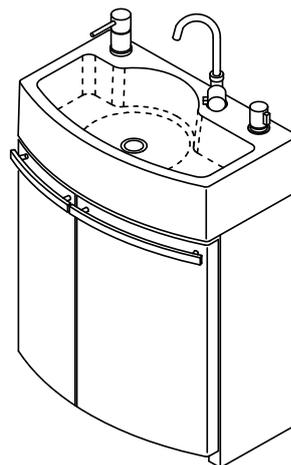


ガーデンドレッサー 取付説明書

⚠ 施工上の注意

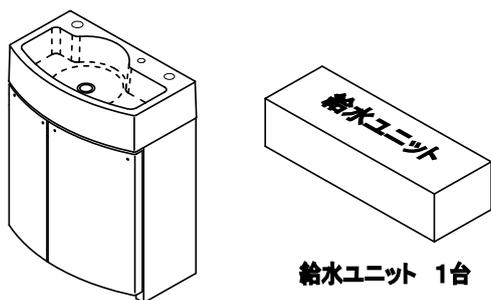
- 取り付け及び給排水工事は、指定水道工事業者にご依頼ください。
- 使用する部材は、日本工業規格品(JIS)及び日本水道協会(JWWA)の認定品をご使用ください。
- ガーデンドレッサーを落下させたり強い衝撃を与えたりしないでください。
- 運搬する際は、扉のハンドルを持たないでください。
- 水道管の凍結破損の恐れがある地域に施工する場合は、別途水抜栓(市販)を設置してください。
水抜栓が必要かどうかは、自治体の仕様に従ってください。
- 寒冷地に混合栓ユニットを設置する場合は、寒冷地仕様をご使用ください。
- 給水ユニットの取付は、別紙の給水ユニット取付説明書を参照ください。



単水栓
単水栓ユニット
混合栓ユニット

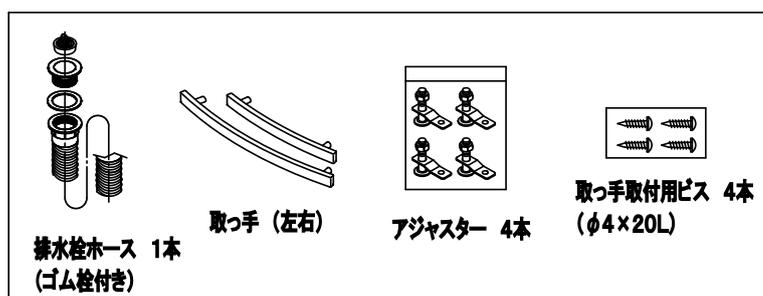
1 施工の準備

- 施工をする前に、同梱の内容物を確認してください。



ガーデンドレッサー本体 1台

給水ユニット 1台

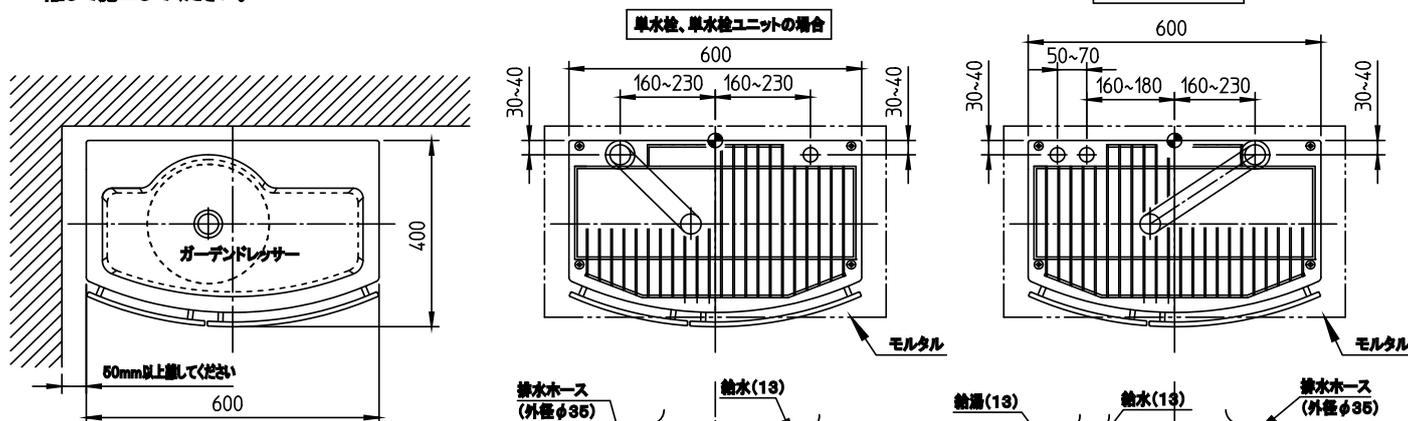


取付説明書 1冊、取扱説明書 1冊

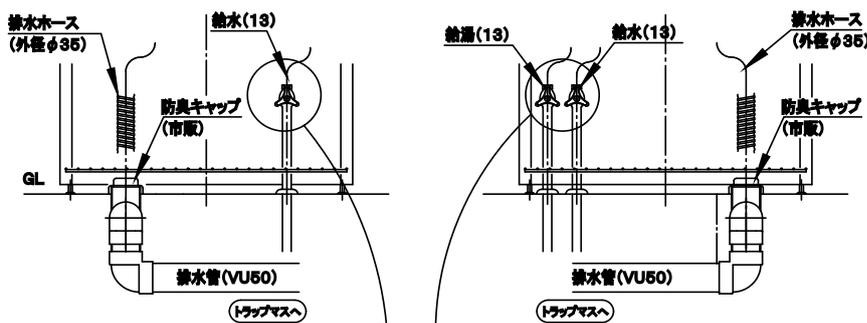
2 設置場所の確認と配管の施工

- 外壁面に設置する場合は、外壁の水切りなどの突起物との干渉に注意してください。
- 入り隅に取り付ける場合は、扉の開く角度を考慮し、横壁面より50mm以上離して施工してください。

配管の位置



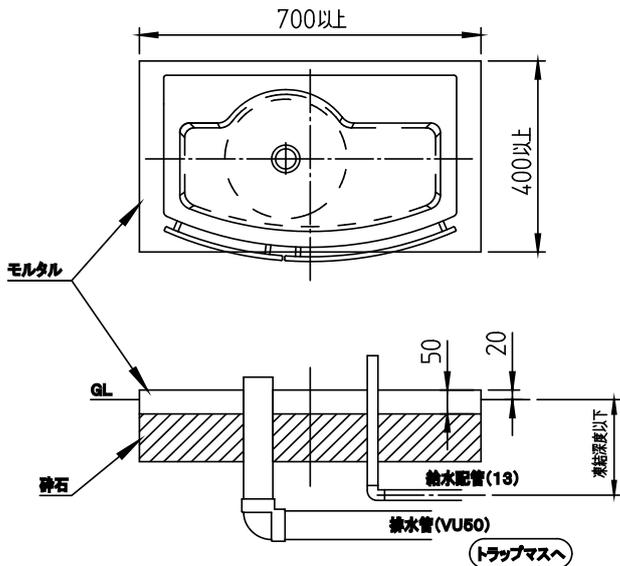
- 次の場所には設置しないでください。
階段や非常口の付近
塩害地や温泉地等の特殊な環境地帯
給湯器の近くなど、高温になる場所
火気の近く
- 給水、給湯管には保温チューブ等の凍結防止を施し、露出配管はしないでください。



- 止水栓を設置する場合は、本体を設置してからでは回転させて取付できません。ユニオンを使用するか、または先付けて収納部底板を取り外す方法で施工してください。止水栓のため水抜き弁付き止水栓を使用し、凍結防止対策とすることもできます。

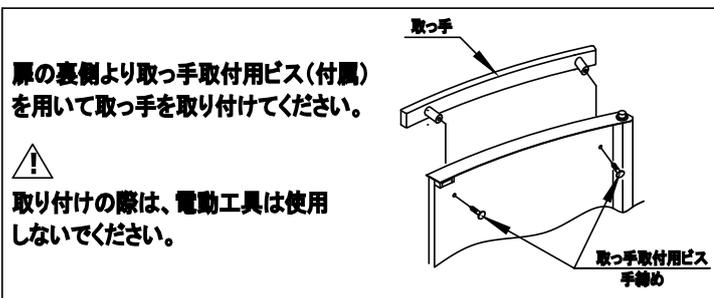
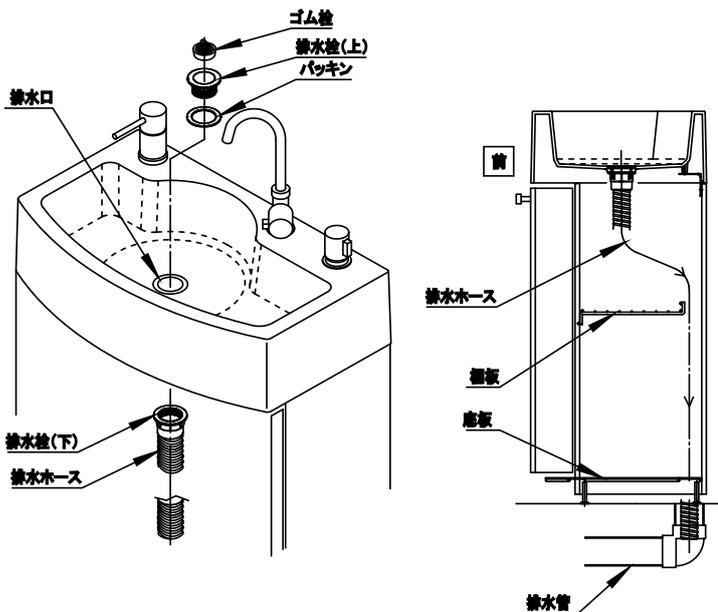
3 基礎工事

モルタル基礎を施工します。
軟弱地盤の場合は碎石(厚さ100mm程度)で補強してください。
必要に応じて養生時間を確保してください。



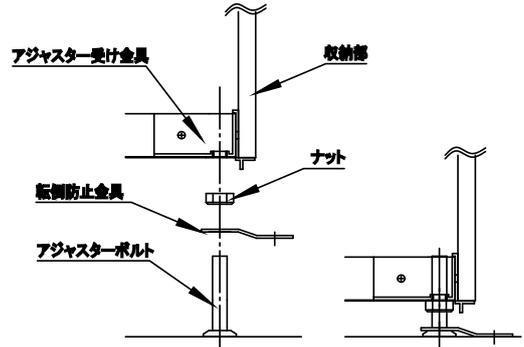
6 排水栓ホースとの接合

排水栓ホースをシンクの排水口に取り付けます。(パッキンは表面側です)
ホースを棚板の後ろから底板のコーナー開口部を通し、排水管(VU50)に差し込みます。
必要に応じて、防臭キャップ(市販品)を使用してください。



4 本体の据え置き

4本の高さ調整アジャスターボルト(付属)を取り付けます。
基礎の上に本体を仮置きします。
水平、高さを調整し、ナットを締めて高さを決定します。

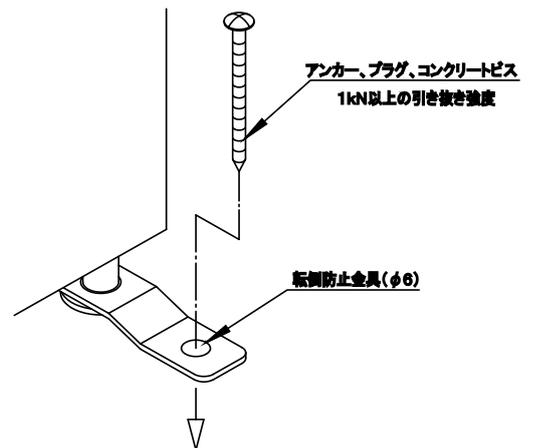


5 給水ユニットとの接合

別紙の給水ユニット取付説明書を参照ください。

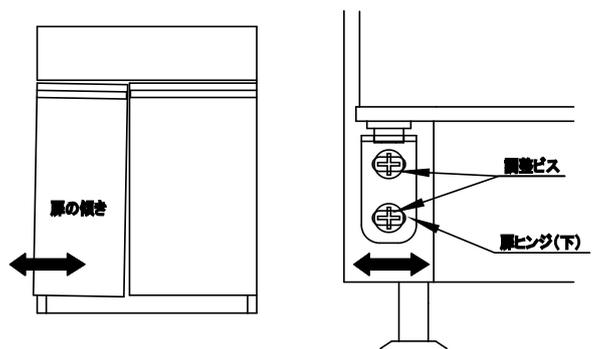
7 本体の固定

本体を転倒防止金具を用いて基礎に固定します。(全4箇所)
市販のアンカー及びプラグ、コンクリートビス等を用いて取り付けます。
(1ヶ所当り1kN以上を確保できるように選定してください。)
固定後に転倒の恐れがないことを確認してください。

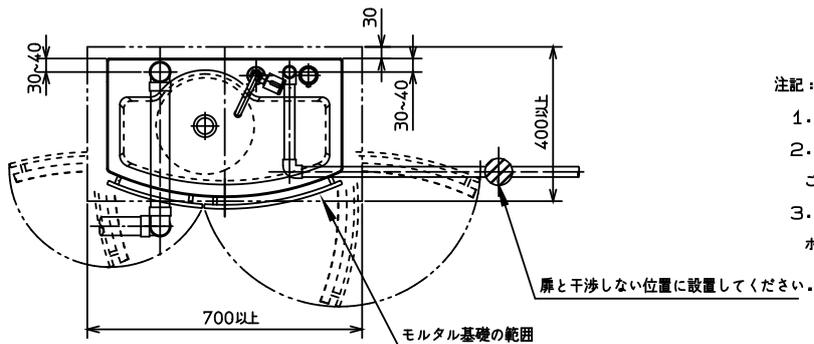


8 扉の調整

扉に取っ手を取り付けてください。
扉ヒンジ(下)のビスを緩め、長穴を利用して微調整してください。
扉の水平を出してビスを締めてください。

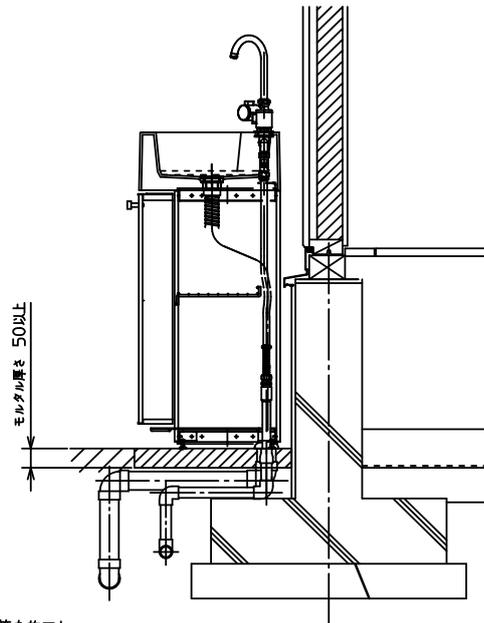
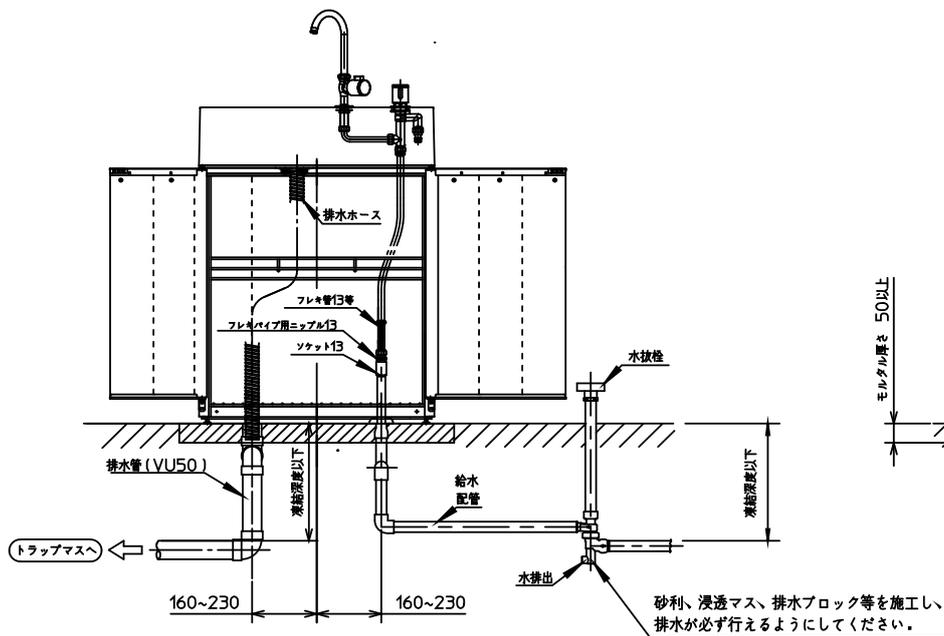


参考) 標準施工図(単水栓ユニット)



注記:

1. 排水ホース以外は、現場調達品ですので事前に準備願います。
2. 水抜栓の施工方法については、水抜栓メーカーの施工説明書をご確認の上、施工願います。
3. 吸気弁を施工していないため、水抜栓を閉める時には、蛇口及びホースリール用ハンドル開いて、吸気してください。



タキロンシーアイ株式会社

■製品に関するお問い合わせご相談は お客様相談センター



0120-877-115

受付時間

平日9:00~17:00

※土・日・祝日・年末年始・お盆は休みをいただいております。